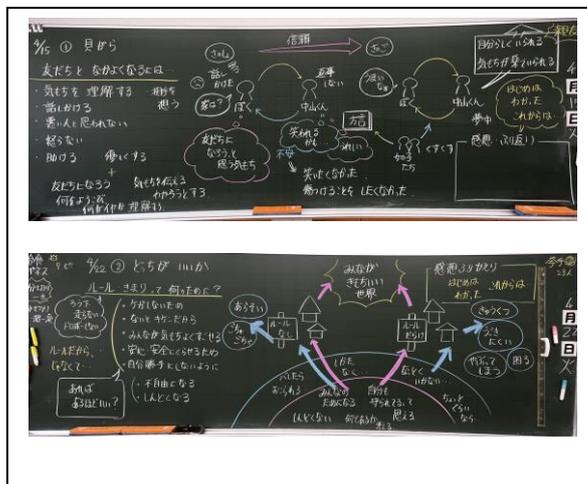


実施日：2025年4月23日

研究テーマ：「よりよい未来をきり拓く力を育む道徳授業～『発問』『問い返し』『板書』の研究～」



研究会の達成目標：「よりよい未来をきり拓く力を育む道徳授業～『発問』『問い返し』『板書』の研究～」を研究テーマとして、毎週の授業に生きる実践的な研究を行うことで、「社会の変化に対応し、その形成者として主体的に判断し、自己や社会の未来に夢や希望をもって、他者と共に自らよりよい未来をきり拓く力を育成する道徳科の授業」とはどのような授業か、また、そのような授業においてどのような手立てが必要なのか研究を進め、明らかにしていくことを目標とする。

活動内容

- ・活動計画を立てた。
- ・副代表をはじめ、各仕事の分担を行った
- ・公開授業を行う授業者を決定し、授業を行う日程の調整を行った。
- ・実践報告を3本。板書を見ながら授業の流れを報告し、質疑応答を行った。
- ・道徳の授業作りのポイントについて、本研究会に長く在籍する教員から発表を行った。
- ・1年生の道徳開きについて、グループに分かれて話し合い、出た案を共有した。

今後の活動

「教材研究」→「模擬授業」→「研究授業公開」という流れをとり、はじめて道徳の研究をする人にとっても、授業づくりから実際の授業までの流れがみえるような活動を進めていきたい。

次回は板書・ノート指導に焦点を当てて、実践を報告し合ったり話し合ったりする予定である。

低・中・高学年のブロックに分かれ、それぞれで教材研究を行い、模擬授業をしながら授業のイメージをつかむ。次回の道徳の授業が楽しみになるような研究を行いたい。